

法寿苑だより

～夢・いやし・やすらぎ～

No. 39 平成 29 年 1 月 15 日



十一月に開催したフラワーアレンジメントの様子です。香川県が進める花育活動事業の一環として実施したものです。

バラやスプレーカーネーションなど五種の花を、講師の説明を受けながら挿していきます。細かい部分はそれぞれの感性で、その人らしい美しい作品に仕上がっていました。

どの方も花や出来上がった作品を見て笑顔がこぼれていました。

花は人の心を癒すものですね。



謹 賀 新 年



年頭の挨拶

施設長 山口卓哉

新年明けましておめでとう
ございます。

皆様におかれましては、
健やかに輝かしい新春をお
迎えのことと心よりお慶び
申し上げます。

今年は、十二支の「酉（ト
リ）」です。昔から酉のつく
年は商売繁盛につながる
と言われていきます。酉（トリ）
は、「取り込む」に繋がると
言われ、そこから運氣やお
客も取り込めるというもの
です。

介護施設で「取り込む」
とは言葉が悪いですが、施
設に良い運氣を取り込み、
職員の職場環境やご利用者
へのサービスの質を向上す
ることにより、職員にとつ
ても働きやすい施設、ご利用
者にとつても安心して利
用できる施設であれば、結

果はおのずとついてくるも
のと思っています。

法寿苑にとつて、そして
皆さまにとりましても、大
空に向かって羽ばたく鳥の
ように夢に向かって羽ばた
ける一年になればいいと思
います。

これからも、法寿苑のコ
ンセプトである「夢・いや
し・やすらぎ」の空間であ
ることを、すべてのご利用
者に感じていただけますよ
う職員一丸となつて努めて
まいりますので、今後とも
ご指導ご鞭撻の程、宜しく
お願い申し上げます。

最後になりましたが、本年
が皆様にとりまして幸多き
一年でありますことを心よ
りご祈念申し上げます、
年頭のご挨拶とさせていただきます。

前田洋子さん

「瑞宝単光章」受章

長きにわたり当
法人に勤められて
いる前田さんは、そ
の豊富な知識と経
験、また「人の想
いに寄り添う」強い信
念と情熱をもって
社会福祉の充実に
貢献されました。

この度、その功績
が認められ瑞宝単
光章を受章なさつ
たことは、ご本人は
もちろん、弘善会に
とつても大きな誇
りであります。

そこでこの誌面
で前田さんをご紹
介するとともに、寄
せていただいた受
章の想いを掲載し、
お祝いをさせてい
たできます。

略歴

昭和四十九年四月	高知県の養護施設で勤務
昭和五十二年四月	社会福祉法人弘善会（旧讃岐学園） 児童養護施設 讃岐学園に勤務
昭和五十七年三月	讃岐学園を退職
昭和六十三年五月	社会福祉法人弘善会 特別養護老人ホーム弘恩苑の介護職員として再就職
平成四年四月	弘恩苑主任介護職員となる
平成八年四月	弘恩苑介護長となる
平成二十二年	香川県知事表彰を受ける
平成二十三年三月	定年により退職
平成二十三年四月	職員育成担当として弘恩苑に勤務
平成二十五年	厚生労働大臣表彰を受ける
平成二十六年四月	職員育成担当として法寿苑に勤務（現在に至る）

秋の叙勲受章を受けての想い

前田 洋子

十一月十一日に皇居、豊明殿にて天皇陛下に拝謁することができました。

想いもよらない出来事が舞い込んできました。最初は辞退しましたが、大きな喜びが私を動かし、心から叙勲受章を受けたい気持ちになりました。

長いようで短く感じ、長く継続して福祉の仕事を今まで出来たのは、恵まれた環境の中で子供たちやお年寄りや上司、仲間達、家族様、業者の方々、家族との恵まれた出会いがあり、支えられてきたお蔭だと思っています。



施設での生活を余儀なくされた人々にとって、家庭に近づけた関わりをすれば、その人々は普通の生活を送ることができ

きるはずだと感じて養護施設で働き、また特別養護老人ホームでも働くことを選択した私。「心のすきま」に少しでも私達との関わりによって「ほっとした時」を一緒に過ごしてもらるのであれば、との想いを原点にして仕事を始めた私。「初心を忘れずに仕事をしていこう」と決めました。

施設での生活は、なかなか普通の生活のようにはいかないという現実を突き付けられました。その為、介護の仕事も一度は辞めようと思った時がありました。でも、仲間達がいたから話し合いながら課題に取り組み、普通の人としての暮らし方を目指して取り組んできました。

最初に介護の仕事に就く時に上司に「年寄りに優しくしてくれたりええんや」と簡単に説明を受けたことを思い出します。でも、その優しく接することがなかなか難しいことだと、働くことによって分かって



法人合同忘年会にて

きました。それでもその言葉を忘れずに働いてきました。「社会福祉法人 弘善会」の歩みの中で、職員が働きやすい環境

を構築してくれていることに感謝したいと思います。そのお蔭があり、今回の叙勲受章へと私を導いてくれたと強く感激しています。利用者さんも職員をも守ってくれている施設であると、長い間働かせてもらってそう感じております。いい出会い、いい巡り合いがあり、いい仕事を長い間続けられて本当に良かったと思います。「介護」で叙勲受章することができて本当に感動し、感激しています。私の一生の財産になりました。心より感謝申し上げます。

一、どんなに重度の障害があっても、介護職員の関わり方で一つで応えてもらえる
一、どんなに重度の障害があっても、日々の声掛けを継続すれば応えてもらえる
一、優しさとは、その人を守る強さとその人を全面的に受け入れる忍耐力の結晶

歳を重ねた人の想いに寄り添い、共に過ごせるホームでありたい！



県庁での授章式

これまでの出来事

迎春準備

平成二十八年も終わりに近付くと、法寿苑でも新たな年を迎える準備を行います。

大掃除にお正月飾り、門松は手作りしています。そしてご入居者にも楽しみなお餅つきも行いました。

こうしてみんなでワイワイ言いながら季節感を味わえる行事を大切にしていきたいものです。



クリスマス

十二月下旬、各ユニットでクリスマスのイベントを開催し、ご入居者と職員ともに年末のひと時を楽しみ過ごしました。

普段とはひと味違ったメニューの食事をご用意したり、ささやかながらプレゼントをお渡ししたり、



それぞれのユニットの雰囲気合わせたイベントとなりました。

緊急時対応研修

十一月十八日に緊急時の対応に関する研修を行いました。

法寿苑看護職員を講師とし、練習用のAEDを用いた使い方の練習や、二人一組での心肺蘇生の訓練を実施しました。

またボンベを使った酸素吸入の仕方についても学びました。

基本的に介護職員も知っている内容ばかりですが、こうやって改めて学ぶことで本当に緊急の際に落ち着いて、的確に行動できるよう、これからも研修の機会を頻繁に設けたいと考えております。



お正月点描



苦情受付状況

平成二十八年十月～十二月

介護方法に関する内容	0件
職員の対応に関する内容	0件
施設の対応に関する内容	0件
利用者との人間関係に関する内容	0件
入居中の医療に関する内容	0件

苦情・要望等のご意見がありましたら、各事業所の受付担当者（左記参照）までお電話でもお越しいただいても構いませんので、お気軽にご相談ください。

- ・特別養護老人ホーム・ショートステイ
池添 巧 Tel 8 3 2 - 5 5 0 0
- ・デイサービスセンター
松原 正晃 Tel 8 3 2 - 5 6 8 0
- ・老人介護支援センター
高野 克巳 Tel 8 3 2 - 5 4 0 0
- ・ホームヘルプサービス
龍満 修作 Tel 8 3 2 - 5 7 6 8



デイサービスセンター 洋菓子店 法寿



デイサービスでは十二月二十三日、二十四日の二日間、ご利用者と一緒にクリスマスケーキを作りました。スポンジに生クリームを塗りいろいろなフルーツを飾り付け、有名ケーキ店顔負けの豪華なケーキができました。「これ、店で買ったら四千五百円はするなあ。」「なんで五千円じゃないん。」と楽しい冗談も聞かれました。切り分ける前に皆さんにできばえを披露し、その後おやつとして召し上がっていただきましたが、どのご利用者からも「甘すぎず、お店で買ったのよりおいしいわ。」と笑顔が見られました。また、二十四日はクリスマスパーティーを行い、職員のダンスや歌で楽しいひと時を過ごしていただきました。

老人介護支援センター

- ・介護保険サービスのご相談。
- ・サービス計画（ケアプラン）の作成をいたします。

介護を必要とされる方が、住み慣れた自宅で安心して生活していただけるようお手伝いいたします。

ホームヘルプサービス

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、身体面（入浴・オムツ交換）や生活面（掃除・洗濯・調理）等、身の周りのお世話をいたします。

訪問介護員ヘルパー募集

『明るく元気に』

一緒に働きましょう！

資格……ヘルパー2級以上

時給……身体介護 二、〇〇〇円

生活援助 一、六〇〇円

早朝・夜間・土日・祝日を中心に働ける方を募集しています。

【連絡先】（〇八七）八三一・五七六八

【担当】高野

「寄付・慰問」

あたたかい御厚情のお礼申し上げます【平成二十八年十月〜十二月】

順不同

《寄付物品》

野呂恵子様、神原英昭様、合田謙司様、加藤紘様、土居妙子様、木村ヨシエ様、泉様、西岡千恵子様、秋山康郎様、久米真弓様、有馬和子様、川田フジエ様、中塚孝様、喜田忠様、株式会社アイアンドビー 尾藤正樹様、浦田哲夫様、津田和美様、石丸洋枝様、美野勲様、佐々木哲夫様、柳田和子様、百相麗子様、佐々木マサエ様、総本山 善通寺様、株式会社アール・シー・エス様、森田裕様、下津マサエ様、有限会社豊栄自動車様、遠藤勇様、アングラ様、谷ロシエ様、パールエコー様、高橋秀子様、秋山ヨシ子様、有限会社カノークス様、妻鹿ヒサノ様、窪田純子様、馬場公子様、株式会社後藤設備様、鈴木照夫様、山本登美子様、株式会社トーカー様、三角武様、株式会社ビアライフ鴨部の家様、正木美都子様、滝川美子様、福島壽夫様、有限会社まるまんe・c.o様、宮崎廣様、山本智恵様、栄光寺様、有限会社すずらん調剤薬局様、小紅正晴様、中塚秀樹様、松岡忠四郎様、西野幸三郎様、岩瀬節子様、岡田武様、藤澤豊様、高松スズキ販売様、久保弥生様、黒田八重子様、河野和夫様、平尾満知子様、田面昭子様、平井市郎様、川島幸枝様、村田尚代様、高橋輝美様

《寄付金》

久保弥生様、田中サエ子様、馬場正司様

《慰問・ボランティア》

宮脇峰子様、高松朗誦会様、NPO法人月秀様、メガネのミエールS&T様、津田和美様、ボラエもん様、水無月会様、夢若会様

個人情報保護の為、名称の公表を差し控えたい方がおられましたら、お申し出下さい。

1月1日現在 特養の現状

	男性	女性	全体
入居者数(人)	6	44	50
平均介護度	3.83	3.91	3.90
平均年齢(歳)	88.0	89.7	89.5
最高齢(歳)	91	103	
最低齢(歳)	82	63	

《私達と一緒に働きませんか》

法寿苑では、介護職員・看護職員を募集しています。
 長期入居者様、デイサービス・ショートステイ利用者様から多くのことを学べ、職員も充実した時間を過ごしています。
 募集についての詳細は社会福祉法人 弘善会のホームページ (<http://www.kouzenkai.jp>) をご覧ください。



特別養護老人ホーム 法寿苑
 〒760-0080 高松市木太町7区3308番地
 (代表) TEL: 087-832-5500
 FAX: 087-832-5530
 法寿苑デイサービスセンター
 TEL: 087-832-5680
 法寿苑老人介護支援センター
 TEL: 087-832-5400
 弘善会ヘルパーステーション
 TEL: 087-832-5768
 ホームページ <http://www.kouzenkai.jp>
 (弘善会ホームページよりお入りください)
 E-mail houshuen@kouzenkai.jp